

デュッセル NEWS

2017年6月号
No.114



デュッセルドルフからのニュース

デュッセルドルフに日本の介護人材育成拠点

平均寿命が伸び、少子化が進むにつれ、高齢者の占める割合が増加する「(超)高齢化社会」に日本もドイツも直面している。特に日本は65歳以上の人口は26.7%となり、世界に先駆けて超高齢化社会に突入している。進む高齢化にともない、介護施設・技術や介護に携わるスタッフの需要が益々大きくなると見込まれている。デュッセルドルフ市に居住する日本人(約7,000人)も、高齢化にともない認知症等が急増し、日本人にとって利用しやすい介護が必要になってきている。この度、社会福祉法人・青森社会福祉振興団は2018年中に、デュッセルドルフ市に介護人材育成の拠点をつくる方針であることを発表した。



写真：メッセ・デュッセルドルフ

同団体関係者が既に数回デュッセルドルフを訪問し、現地企業や在留邦人と意見交換を行ったが、7月にまた訪独し、市長や商工会議所関係者に対し事業を説明し、協力を求める予定。デュッセルドルフ市の協力を得て、日本人やドイツ人に快適な老後を過ごしてもらう施設を作る目標。高齢者向け日本食の提供も予定しているという。

このテーマに関し、メッセ・デュッセルドルフは国際リハビリテーション・福祉・介護機材展「REHACARE」を毎年10月に開催しています。日本からの視察ツアーなどについての情報は、[REHACARE 日本語ウェブサイト](#)で。

出典：2017年6月7日付 東奥日報

(<https://this.kiji.is/-/units/39080020501235189>)

デュッセル NEWS 2017年6月号



西濃シェンカー株式会社

デュッセルドルフ展示会
指定公式運送業者

詳しくは[こちらへ](#)



日本でしっかりと打ち合わせ。
だから海外で安心できる
クオリティに。

詳細は[こちらから](#)

見本市期間中、デュッセルドルフ市内の
ホテルを多数確保!

日程、ご予算に合わせて見積いたします。

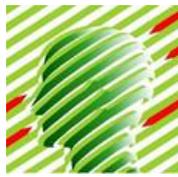
出展・視察の際はぜひお問い合わせください。

デュッセルドルフだけでなく、
ケルン、ハノーバー、フランクフルト、ミュンヘン
のホテル及び航空券も扱っております。

www.imi-messe.co.jp
TEL:03-3592-1555
株式会社アイ・エム・アイ

IMIドイツ見本市専門旅行会社
ホテルのことならお任せください

世界最大の労働安全展 A+A は過去最大希望で今秋 10 月開催



「働き方改革」が日本でも話題になっていますが、2年に一度、デュッセルドルフで開催の労働安全展 [A+A](#) には、その改革のヒントがあります。同展は従業員の安全だけではなく、健康や作業の効率化をテーマとしており、質の高い人材を引き留める＝快適な職場環境、と考える経営者や人事担当者から、更に注目を集めています。同展は 1954 年に初回を開催、既に 60 数年を超える歴史を持ち、前回 2015 年には出展 1,887 社、ビジター約 65,000 名で開催され、今回はそれを上回る過去最大規模での開催予定です。日本からは現地日系企業を含め 20 社を超える企業が出展参加します。

日本にはないアイデアや製品をご覧ください

ご承知のようにドイツのメッセは「商談会」です。また出展するメーカーはメッセを「新製品発表の場」として利用するため、効率よく世界の、特に A+A では欧州の新製品をご覧ください。前回日本から視察したユニフォームメーカーの役員は「日本では業界的には機能やアイデアは出尽くしたと言われているけれど、視点を変えれば、こんなものもあるのか！？という製品がいくつかあって大変有意義」とコメントされたのですが、まさにこれがメッセ参加のメリットです。ビジネスの更なる拡大を目指す方にも、改善を目指す方にも A+A は機会とヒントを提供します。是非、新たな商材、パートナーをお探しください。

A+A への視察ツアーや日本企業向け交流会も

日本からの視察ツアーは今年も複数、企画され、参加者募集中です。危機管理産業展の主催者、東京ビッグサイトのツアーは同社ブースでの製品プレゼンの可能性もございます。3 回目となる繊維ニュースのツアーはユニフォーム関係者には参加メリット大の内容です。詳しくは [こちらより](#) ご覧ください。

会期中には会場内で弊社主催の日本企業向け交流会（有料）も開催予定です。内容決定次第、関係各位へご案内致します。

前売り入場券も販売開始となりました。公式サイトからのオンライン購入で日本での販売がありませんことをご了承ください。購入方法は [こちらから](#) ご参照ください。皆様のご参加をお待ちしております！

(担当: 服部)



interpack 2017 + components 2017 – 開催報告

5月4日（木）から、1週間にわたり行われた『interpack 2017 – 国際包装産業展 // components 2017 – 国際加工・包装部品展』に、史上最多となる 2,865 社が出展、168 の国と地域からおよそ 170,500 もの業界関係者が来場し、大盛況裡のうちにその幕を閉じた。

特筆すべきは、来場者の質だ。ドイツ国外からの来場割合が 74%と、非常に国際性が豊かで、かつ、意思決定者、あるいは意思決定に関わる方の割合が、3/4 に達している。本年開催についても、出展・来場双方から極めて高い満足度が示され、interpack + components は、改めてその存在感をいかに発揮した。



写真: Messe Düsseldorf GmbH

Japan Day

日本からのお客様に、視察の成果を最大限に挙げていただく一助として、MDJ は、会期中の 5月8日（月）を『Japan Day』とし、会場巡回ハイライトツアー、現地セミナー、懇親会と、計 3 つのプログラムを行った。



会場巡回ハイライトツアー 業界注目の製品を紹介する出展者のブースを訪問し、各社からプレゼンテーションを受けるもので、素材（= サステナブル素材、環境配慮型素材 // Dow Europe、Mondi、SCHÜTZ など）と、機械（= インダストリー4.0、IoT // IMA、MULTIVAC、Robert Bosch Packaging Technology など）の 2 本を実施した。

現地セミナー ドイツ・欧州の業界動向・トレンドなど、日本の関係者にご興味を持っていただけるトピックスについて、ドイツ機械工業連盟（VDMA）食品・包装機械工業会、世界包装機構（WPO）、アクティブ・インテリジェント包装協会（AIPIA）から講師を招き、お話いただいた。

次回の interpack + components は、2020 年 5 月に開催される。なお、ファイナル・レポート日本語版全文は、[こちら](#)にて。 （担当：橋木）

金属専門見本市 ポートフォリオ「デュッセル CLUB」を開催

メッセ・デュッセルドルフ・グループが開催する金属専門市に関するポートフォリオの発表会を6月7日に東京で開催した。当日はメッセ・デュッセルドルフ社ケラー統括部長（写真右）が来日し、参加したプレス、工業会、メーカーなどの業界関係者に対し、メッセ・デ



ュッセルドルフ・グループが刷新された体制、また、新しく手掛けるイベントについて発表した。会場を変えて行われたレセプションでは、食事を囲みながら業界関係者が情報交換、名刺交換に加え、世界中で開催される金属展のメッセに対する期待を語り合い、有意義なひと時を過ごした。発表会の資料や関連メッセの資料を希望の方は MDJ ユング担当までお問合せ下さい。

出展者の声

interpack 2017 – 国際包装産業展（5月4日～10日）



食品分野のおいしさと鮮度の保持を可能にする《AGELESS》などを紹介した[三菱ガス化学株式会社](#)のコメント

『予想に反し、魅力的な潜在ユーザーが弊社ブースに多数来場してくださり、有意義な展示会となった。』

MDJ 企画のジャパン・パビリオンにて初出展を果たした[朝日産業株式会社](#)のコメント

『来場が多いと予想していた西欧よりも、東欧、中南米、北アフリカ、中東、南・東南アジア、オセアニア等からの訪問者が多かった。メッセ終了後は、会期中に名刺交換した企業への再アプローチと、引き合いの対応に追われている。』



ドイツ最大級のソーラーパネル・メーカー「Solarworld」が倒産

世界 12 カ国に子会社を持つドイツ最大級のソーラーパネル・メーカーSolarworld は、2017 年 5 月 10 日に破産手続きを開始した。世界に約 3,000 人の従業員を抱え、5 億 7,300 万ユーロ（約 708 億円に相当）の売上を誇る同社は、2016 年第 3 四半期に 5,500 万ユーロの（税引き前）の損失、2016 年第 4 四半期には更に 5,788 万ユーロの（税引き前の）損失を計上した。（http://www.solarworld.de/fileadmin/sites/sw/ir/pdf/finanzberichte/2016/solarworld_kb_2016_inkl_nachhaltigkeit_de_web.pdf）。破産手続き開始によって、Solarworld は 5 月 31 日から 6 月 2 日まで開催であったミュンヘンでのインターソーラー展の出展参加もキャンセルせざるを得ない状況となった。

40 年以上の歴史を有する Solarworld は、数多くの合併買収によって規模を成長させ、30 年という長期にわたり、高品質なパネルのメーカーとして確固たる地位を築いてきた。ただ、ソーラーパネルの価格低迷（2016 年に約 20%の減少）により、同社は 2013 年に次いで、2016 年にも改めて重大な経営危機に陥ってしまい、今回の破産手続きに至った。主因は、特に中国メーカーのオーバーキャパシティーによる不当廉売の影響とも言われている。

事情はかなり厳しいが、パネルの出荷が再開され、破産管財人である弁護士（担当はこのようなケースで経験豊富な H.ピーペングル氏）が資金調達のため、マッコーリー・グループに委託した。ただ、成功するかどうかは、現在見通しは立っていない。うまくいくことを業界関係者は願っている。



出典：<http://www.manager-magazin.de/unternehmen/artikel/solarworld-solarhersteller-stellt-insolvenzantrag-a-1147086.html>;

<https://www.pv-tech.org/news/solarworld-looking-for-new-investor-as-shipments-re-start>



ご今月のご紹介は、ノルトライン・ヴェストファレン州で最大の規模を誇る移動遊園地、毎年7月の大イベント“キルメス”です。キルメスの語源は、教会の落成の際の教会ミサ（キルヒ・メッセ＝Kirchmesse）から転じたものです。今ではそのお祝いの催しの一つである移動遊園地が、キルメスと呼ばれています。デュッセルドルフのキルメスは、町の守護聖人である聖アポリナリスの日の7月23日を含む週に、デュッセルドルフの聖セバスチアヌス射撃クラブ 1316 登記結社 (St. Sebastianus Schützenverein 1316 e.V. 昨年この射撃



クラブは創立 700 年を迎えました。) の主催する射撃祭(シュツェン・フェスト)の一環として開催されます。この大規模な移動遊園地は、開催数週間前からライン川河川敷に準備が開始されます。キルメスの遊具には、一番の古株で 100 年の歴史の素朴さを持ちながら迫力満点の滑り台 [Toboggan-Rutsche](#) (←動画あり) をはじめ、最新の高さ 80m を超すハングオーバー・タワーに至るまで、10 日間の催しのために大掛かりな重機が届き設置

されます。キルメスの時期は子供たちの学校も夏休みに入り、州内各地だけではなく国を超えての多数の訪問者でにぎわいます。町の中では上記の聖セバスチアヌス射撃クラブ



1316 登記結社の射撃祭も開催されており、こちらは華やかな歴史的衣装に身を包んだ人々が乗馬姿、また立派な馬車に乗って楽団に先導されて行進します。各地の射撃クラブの友情参加もあり一見の価値あります。プログラムについては、パレードのコース

が複雑なため、ツーリストインフォメーションでご確認ください。開催中最後の金曜日(今年は7月21日)には、花火大会もあります。日が暮れてからのキルメスは、とりわけ華やかです。花火の見物も合わせて計画なさってはいかがでしょう？

Größte Kirmes am Rhein (ライン川岸最大のキルメス)

キルメスのホームページは [こちらから](#)

開催期間：2017 年 7 月 14 日から 23 日

開催時間：月曜日～金曜日 14 時～、土曜日 13 時～、日曜日 11 時～ 真夜中過ぎまで。

花火は 7 月 21 日金曜日 22 時 30 分から。向かい側の旧市街の川岸からもよく見えます。

開催地：オーバーカッセル橋付近のライン川河川 市電駅すぐそばに入りがります。

交通：公共の乗り物でおでかけになることをお勧めします。

市電 U70, U74, U75, U76, U77 で Luegplatz 駅下車、またはバス 835, 836 で

Jugtherberge 駅下車 キルメスのそばには駐車場の設備がありません。遠方からのお客様は見本市会場そばの P1 を利用するとキルメスまでのバスが出ています。

6月7日は「Global Exhibitions Day」

メッセの経済的な役割や雇用、そしてイノベーションへの積極的な影響を、より多くの人にアピールするため、国際展示会協会連合会 UFI は 2016 年に「Global Exhibitions Day」という日を定め、今年 6 月 7 日（水曜日）には 2 回目の開催を実施した。

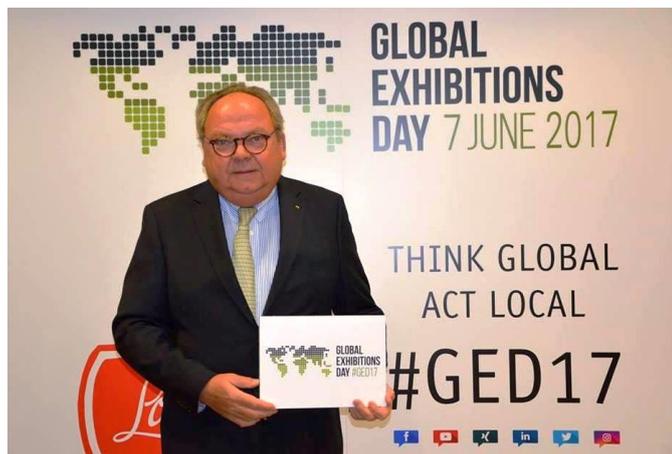
メッセ業界関係者の記念日と言えるこの日の具体的な内容は、協会のメンバー企業が世界中で記者会見やセミナーの開催や、政府の代表者とのミーティング、自社活動と実績の紹介などで、SNS でも数多くの写真がアップされた。

グローバルな見本市産業の規模と重要性について少し説明すると、

* UFI の 700 社を超えるメン

バーは毎年、平均で 31,000 のメッセを開催し、約 440 万社の出展企業と 2 億 6,000 万人の来場者に商談のプラットフォームを提供している。協会によると、グローバルなメッセ産業は 1 年間で 490 億ユーロ（約 6 兆円以上）の売上高を達成し、68 万人の雇用を創出している。

* メッセ出展によってビジネスの成果が得られることも明らかになる：メッセ会期中に、出展者がメッセ参加費用の約 2 倍に相当する受注額を得ていると言われている。メッセ終了後の 10 か月の間で、メッセ参加費用の約 8 倍に相当する受注額が通常である、と UFI が報告している。

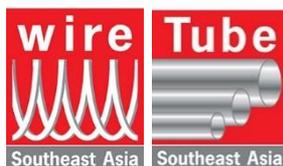


やはり、『メッセは商談の場』で、有力なビジネスツールです！



出展者募集中のメッセ

wireTube Southeast Asia2017 – 東南アジア国際ワイヤー・チューブ産業展 2017年9月19日～21日（タイ・バンコク）



せは[こちら](#)から。

線・管材業界専門メッセがタイ・バンコクで同時開催され、この地方のワイヤーとチューブ産業のトップイベントとして評価されています。申込関連の情報は、「[wire Southeast Asia](#)」と「[Tube Southeast Asia](#)」（日本語ウェブサイト）をご覧ください。お問い合わせは（担当：ユング）

PACK PRINT INTERNATIONAL 2017 – 東南アジア国際包装・印刷機材展 T-PLAS 2017 – タイ国際プラスチック・ゴム産業展 2017年9月20日～23日（タイ・バンコク）



本年9月20日からタイ・バンコクにて開催される『[PACK PRINT INTERNATIONAL](#)』、そして『[T-PLAS](#)』は、東南アジアを代表する業界メッセとして注目を集めています。ご案内できる小間が、いよいよ少なくなって参りましたため、出展をご検討のかたは、お早めに[ご相談ください](#)！！（担当：橋木）

SSJ 2017 – エナジー・ストレージ・サミット・ジャパン 2017年11月7日～9日（東京）



[ESSJ \(エナジー・ストレージ・サミット・ジャパン\)](#) は蓄エネに関する国際会議兼商談会のイベント、通称 ESSJ。多国籍企業のトップ・エグゼクティブや政府高官を迎え、世界で活躍する専門家たちが同時通訳を介し、ビジネスの傾向や金融、技術といった分野で講演します。スポンサーは国際会議ならではの質の高い来場者によるブース集客で、貴重なビジネスのチャンスが掴めるイベントです。現在、出展スポンサー募集中。お申込は[オンライン](#)にて。（担当：野崎）

swop 2017 – 上海国際加工・包装産業総合展 2017年11月7日～10日（中国・上海）



中国・上海で2回目を迎える加工・包装産業展 [swop 2017](#) では、機械を展示し、会場で実際に稼働してくださるお客さまに、お得なご優待プランを設けております。HP、MULTIVAC、RPC、HÖRAUF、(株)青木固研究所、住友重機械工業(株)など、グローバル企業が続々と出展参加を決定し、優良な食品・飲料・医薬・化粧品メーカーらがすでに来場登録している、本年11月開催の [swop 2017](#) への出展を、ぜひご検討ください！！（担当：橋木）

ProWine China 2017 – 中国国際ワイン・アルコール飲料展



2017年11月14日～16日（上海）



ProWein の中国版とも呼ばれる [ProWine China](#) は、おかげ様で成長しており、中国のワイン市場参入に最適なプラットフォームとなりました。ProWein と同様に入場は完全に業界関係者に限ります。昨年同様、FDC と同時開催となり、12,000 を超えるバイヤーの来場が見込まれています。ProWein China は、日本酒や日本のワインを中国に輸出するチャンスです。詳細は⇒[お問い合わせフォーム](#)からお願いします。（担当：メルケ）

boot 2018 – 国際ポートショー



2018年1月20日～28日（ドイツ・デュッセルドルフ）



デュッセルドルフで毎年1月に開催する「boot」展は、世界63ヶ国から1,834社の企業が94,000㎡以上の面積を利用し、新製品を展示発表。世界中の70ヶ国から約24万4,000人のビジターがメッセを訪れます。海外ビジネスの拡大チャンスを是非お見逃しなくご利用ください！申し込みの締め切りは6月30日。詳細は⇒[お問い合わせフォーム](#)からお願いします。（担当：メルケ）

PLASTINDIA 2018 – インド国際プラスチック産業展・会議



2018年2月7日～12日（インド・ガンジーナガル）



PLASTINDIA は、インドならびに南アジアを代表するプラスチック産業展です。次回開催は、来年2月と少し先ですが、すでに出展お申し込みを多数いただいております。お申し出順に小間位置が決定、次第に混み合ってきております。貴社のインドビジネス拡充に、3年に1回の貴重な業界イベント [PLASTINDIA 2018](#) へのご出展を、ぜひともお早めにご検討下さいますよう、よろしくお願ひ致します。（担当：橋木）

上記以外のメッセ情報につきましてはこちらの[メッセ・カレンダー](#)をご覧ください。 [こちら](#)よりお問い合わせください。

来場者向け情報

現地の交通案内、デュッセルドルフ市内地図やレストラン・ガイドなどについての情報は [こちら](#) をご覧下さい。

iPhone などアップル製モバイル機器ご利用の方に、出展者や製品検索に「[Messe Düsseldorf App](#)」をお勧めします。AppStore で「messe」を検索して下さい。

CARAVAN SALON 2017 – 国際キャラバン・キャンピン展 2017年8月26日～9月3日（ドイツ・デュッセルドルフ）



CARAVAN SALON は、キャンピングカーからキャンプ用品、モーター、アウトドアレジャーに関する製品を幅広くお見せします。最新のトレンド、欧州での動向はお見逃しなく！入場券は CARAVAN SALON [公式サイト](#) で。

（6月19日より販売）。

（担当：ユング）

MEDICAL FAIR THAILAND 2017 – 東南アジア国際医療機器展 2017年9月6日～8日（タイ・バンコク）



奇数年はメディカル市場の成長著しいバンコクでの [MEDICAL FAIR THAILAND](#) 開催。今回は過去最大、約 700 社の出展見込み。来場者 10,000 人を予定。日本からはジェトロ、東京都中小企業振興公社、神戸医療産業都市、大阪商工会議所、福島県などのグループ出展をはじめ、過去最多 60 社を超える出展予定（前回 31 社）。詳細は⇒[お問い合わせフォーム](#)から。 （担当：服部）

indiapack/pacprocess 2017 – インド国際加工・包装産業展 food pex India 2017 – インド国際食品加工・包装産業展 2017年10月26日～28日（インド・ニューデリー）



2016年12月に、International PackTech India + FoodPex India として行われた加工・包装展が、インド包装研究所（IIP）との協力関係締結を機に、新たに [indiapack/pacprocess + food pex India](#) として、インドの主要都市で毎年10月に開催されます。記念すべき第1弾は、首都・ニューデリーです。ぜひ、ご期待ください！ （担当：橋木）

上記以外の開催間近のメッセ情報につきましてはこちらの[メッセ・カレンダー](#)をご覧ください。 [こちらよりお問い合わせください。](#)

読者プレゼント

デュッセル NEWS2017 年 6 月号 (No.114 号) をお読みいただき有難うございます。



今月号をご愛読いただきました読者にドイツの白ワイン（リースリング・やや甘口）を、クイズ正答者から抽選で 1 名様にプレゼント致します。

この白ワインは VDP（ドイツ優良ワイン生産者協会）加盟のワイナリーが製造する Schloß johannisberg Riesling Spätlese となります。

【申込方法】

下記クイズの答えをお書きの上、Eメールにてお申込みください。

問題

以下の○の中に入る適切な漢字 2 文字は！？

「メッセは○○の場」

*ヒント ⇒ 今号の「メッセ雑学」のページ

送信先：info@messe-dus.co.jp

「クイズの答え」の他に以下をお書きください（締切 6 月 30 日）。

メール件名：「6 月号読者プレゼント」

メール本文：会社名／住所／氏名／電話番号／デュッセル NEWS へのご意見・ご要望
当選者の発表は賞品発送をもってかえさせていただきます。

編集・広告に関する問い合わせ先：



(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1
ニューオータニ ガーデンコート 7F
Tel.:03-5210-9951 Fax:03-5210-9959
Mail:info@messe-dus.co.jp
Web:www.messe-dus.co.jp